

令和2年度 自己評価書

学校名	和歌山市立太田小学校
校長氏名	西尾 博之
作成日	令和3年3月12日

1 教育目標

豊かな心を持ち、自ら考え、正しく生きぬく子供を育てる

2 本年度の取組についての評価

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> 授業で自分の考えを進んで伝えることができた人数の割合(80%) 週1回以上、自主的に家庭学習を行う人数の割合(80%) 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の挨拶をした人数の割合(95%) 掃除をがんばった人数の割合(95%) 読書が好きである人数の割合(80%) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校で運動している人数の割合(80%) 平日における引き渡し訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 地域との交流を各学年2回以上 学校の様子がよくわかる(90%)
重点目標 (P)	<ul style="list-style-type: none"> 「3つの対話」を大切に授業の推進 太田タイムの充実 自らの課題を自主学習で追究できる子供の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶ができる子供 掃除を一生懸命する子供 読書活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 体力向上の推進 保健指導の充実 危機回避能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 学校からの積極的な情報発信 家庭や地域との連携の充実 地域資源活用の推進
取組の状況 (D)	<ul style="list-style-type: none"> 学び合いのルールをもとに、「思考の言葉」を活用しながら、主体的に学習に取り組ませる機会を多く設けた 太田タイムにおいて語彙を増やす等、基礎・基本の定着を図った 	<ul style="list-style-type: none"> 児童会を中心に各学級週当番制で挨拶運動を行った 拭き掃除の徹底を行った 読書タイムや好きな本のアンケート等を行い、読書活動の充実を図った 	<ul style="list-style-type: none"> 風の子活動やみんな遊び等を行い、運動する機会を増やした 保健指導を通して、健康への意識を高めた 危機回避能力を育成するために避難訓練や交通安全教室を計画的に行った 	<ul style="list-style-type: none"> 各種便りやHP等を通して、積極的に学校の情報を発信した ゲストティーチャー等の人材や地域の自然・文化を積極的に活用した
取組の成果と課題 (C)	<ul style="list-style-type: none"> 低学年では、80%以上の児童が自分の考えを進んで伝えることができた 中、高学年は、ペアやグループ学習では進んで伝えられる児童は多い 太田タイムでは、語彙力や対話力の向上に向け取り組めた 	<ul style="list-style-type: none"> 児童会が主体的に挨拶の際じゃんけんを始めたことで活気ある活動になり、3学期に80%を超えた 掃除を一生懸命にできた児童は3学期になって95%を超えた 80%以上の児童が読書が好きと答えた学年が4学年で、全体では79% 	<ul style="list-style-type: none"> 活動制限がある中、工夫して体育の学習に取り組んだ。 運動場で遊ぶ児童が増え、縄跳びのジャンプ台を2台新しくしたことで取り組む児童が増えた 感染症対策のため、引き渡し訓練を実施することができなかった 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症拡大防止の観点から読み聞かせやふれあい給食等、地域の方を招く行事が実施できなかった。 育生会主催のイベントは、役員の方々のお力で開催することができた 学校行事が少なく、HPでの発信が少なくなった
改善方法	<ul style="list-style-type: none"> 他者との対話に向けて、学習課題を見直し、個人思考の時間を確保していくことで自主学習につなげていく 系統性を重視して太田タイムの取り組みを共有化する 	<ul style="list-style-type: none"> 蔵書数を増やし、図書室の環境を見直す 児童会や委員会がより主体的な活動になるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> 風の子活動の内容を見直し、より充実したものにする 引き渡し訓練等、避難訓練の機会を増やしていく 	<ul style="list-style-type: none"> 日頃の授業の様子や児童の作品等の紹介をHPに積極的に載せる 学校便りを自治会ごとの回覧板で見てもらっているが、児童から発信する機会をもちたい

3 その他の課題

- 異学年交流の機会を多く設定し、児童間での学びの場をつくる
- ICT機器を活用し、生活科や総合的な学習の時間等で児童からの発信の機会をより多くする
- 5分前行動のような良い言動が当たり前になるように働きかけていく